

スタンプラリーで楽しくまわる！ 体験型のぼうさい文化祭！

(千葉県四街道市にて実施したカフェ)
開催詳細：P37 参照

「耐震補強・家具固定」をテーマに、地震体験車や大型木造家屋模型、×クイズ、“ぼうさいかるた”などを使い、体験型のカフェを行いました。参加者には、会場をスタンプラリー形式でまわってもらい、楽しみながら「家具固定はどうして必要なのか?」「安全な家具の配置は?」などを知ってもらいました。



【開催概要】

イメージは、小さな模擬店が集まった文化祭！

「みる」「つくる」「はなす」「きく」のテーマごとに様々なイベントを展開しました。

スタンプラリーカード



「みる」

- ・地震体験車で家具固定実験
- ・大型木造家屋模型を揺らした実験
- ・防災ガラス破壊実演
- ・パネル展示コーナー



参加者も一緒に家具固定

「つくる」

- ・紙の家模型を作ってすじかいを知ろう！
- ・ミニチュアを使った家具配置シミュレーション
- ・ぼうさいかるた



イラストで一目でわかる“ぼうさいかるた”

「はなす」

- ・ぼうさい ×クイズ
- ・危険な場所を探せ！イラスト間違い探し
- ・建築のプロによる解説



○×でぼうさいクイズ

「きく」

- ・耐震相談コーナー
- ・VTRコーナー



専門家への気軽な相談

地震体験車に乗ってみよう！



【こんな感想ができました！】

- ・ 現在、自宅を改修しているので転倒防止が役に立ちそう！家具の固定を実践したい。
- ・ できれば、ガラスを直したい。
- ・ 防災訓練だと思って来たので、とても新鮮だった。
- ・ 防災について知る機会が少ないので勉強になった。
- ・ 「耐震相談コーナー」で相談するつもりがなかったが、思わず相談してしまった。
- ・ 団地に住んでいるので、集合住宅に対する知恵を教わりたい。

【レイアウト】



【開催のポイント】

今回はテーマを「耐震補強・家具固定」として、家に帰ってから「試してみよう！」と思わせることを意識しました。具体的には、まず、見たり、触ったり、体験したりした後に、「こうしたらいいよ」ということをはっきり伝えることにしました。この時に、子供でも、今日からでもすぐに出来る簡単なことも交えて具体例を紹介することがポイントです。長期的な視点や計画も大事ですが、すぐに行動に移せる“目先”のことも、防災活動を継続していく上では大事です。

【やってみませんか？】

今回は、参加者の方に小さなブースをスタンラリー形式で体験してもらいましたが、一度にたくさんのブースを開催しなくても、自分達でできそうなブースを普段のイベントと組み合わせて行なうのもよいでしょう。例えば、区民祭、小学校出前教室、防犯イベントなどです。人が集まる場所や機会があればイベントがやりやすくなります。

また、大型の家具模型は地元の大工さんや建築協会の方に相談して一緒につくることができるかもしれません。ぜひ一度、地域のプロに相談してみてもいいかもしれません。